

都心の価値はなぜ落ちないのか？

都心に住む

¥300
特別価格
suumo.jp

2015

3

by **SUUMO**↑

〈特別付録〉



オリジナル
ブックカバー

世界が認める “TOKYO”のポテンシャル 都心の価値が 落ちない理由30

進化し続ける大動脈
住みたい街は
山手線！

ハイグレード賃貸
ブランド徹底比較

〔特別企画〕

変わりゆく中央区・八重洲エリア
都心ミッド・リビング
東京駅と暮らす

TUGBOAT
坂の記憶
目切坂

インテリア名作鑑賞
カッシーナ

古今マンション
間取りに恋して

月刊モデルルーム
細部までこだわった
ハイレベルな標準仕様



この本は
リサイクルできます

RECRUIT

掲載されている内容についてのお問い合わせは
読者ホットライン ☎ 0120-305444

都心には、各国大使館が集中していることもあり、外国人居住者も多い。国際的な環境が点在するメリットを活かして、子どもたちは外国人の友達をつくったり、外国の文化に触れ合うことが可能だ。

目黒区にあるプリスクール「ソモスインターナショナルスクール」では、国際

色豊かな子どもたちが通うことから、国の大小を問わず多彩な国を学習のテーマに選び、平等に学ぶことをモットーにしている。学習の成果は2カ月に一度開催する「大使館交流会」で発表、大使や外交官から直接話を聞き、国や文化について知る貴重な体験が子どもたちの大きな糧になる。

都心に集中する各国大使館

区	大使館国数	主な国
港区	81カ国	アメリカ、ドイツ、ルーマニアなど
渋谷区	23カ国	ベトナム、デンマークなど
千代田区	18カ国	イギリス、インドなど

代々木公園などで大使館や政府観光局が主催するフェスティバルが開かれ、食や音楽をはじめ各国カルチャーを体感できる機会として人気
出典：外務省「駐日外国公館リスト」より



目黒区
ソモス インターナショナルスクール

メキシコ大使館外交官を招いての「ソモスインターナショナルスクール」の大使館交流会の様子。早くからグローバルな視点を身に付ける機会が身近にあることは都心居住の利点

reason 19

習い事が充実

都心は塾や習い事などの学習施設が充実。東京都統計年鑑（平成24年）によると、教育・学習支援業が最も多いのは世田谷区で942あり、新宿区が805と続く。英会話からスポーツまで習い事の幅は広く、有名講師の指導を受けられる機会が多いのも都心ならではの。

近年、子どもたちが放課

後を過ごすための施設で増えているのが、高付加価値のサービスを設けた「学童保育」だ。城南エリアを中心に展開する「キッズベースキャンプ」は、社会や経済の仕組み、基本的な礼儀とマナーなどを学ぶ。子どもが自ら考える力や社会性を身に付けるための場所は都心に広がりそうだ。

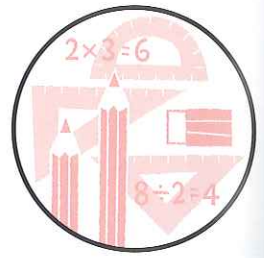


世田谷区
キッズベースキャンプ

「コーチング」を意識した指導で子どもたちのやる気と個性を引き出す

子育て・教育

Child raising and education



実はさまざまなサポートがある都心の子育て。また、教育関連施設のバリエーションが多く、子どもの個性を活かす教育が可能だ。

東京都では一律に中学生までの医療費が免除されているが、財政が豊かな都心では、各自治体が区の魅力をアピールするために独自の助成を提供している。特に手厚い千代田区では、医療費は通院も入院も18歳まで無料だ。

出産支援では渋谷区は分娩時の経済的負担を軽減す

る分娩一時金制度があるほか、児童福祉施設も豊富。育児支援では、世田谷区、大田区が仕事などで保護者の帰宅が遅くなるときに、17～22時まで子どもを一時的に預かる「トワイライトステイ」といった共働き夫婦にありがたいサービスを提供。都心には出産・子育てに助かる環境が整う。

多彩な助成で出産、子育てをサポート

区	主な特徴
渋谷区	「ハッピーマザー出産助成金」として、1人出産につき8万円を支給
中央区	「出産支援祝品」としてタクシー利用券1万円分、「新生児誕生祝金」として区内共通買物券3万円分を支給
杉並区	「杉並子育て応援券」として、出生時には4万円分、0～2歳児には年1回2万円分の子育てサービス券を支給

港区には、妊娠中や出産直後に調理・掃除・洗濯・買い物など家事の援助をしてくれる「妊娠出産時家庭ホームヘルプサービス」がある

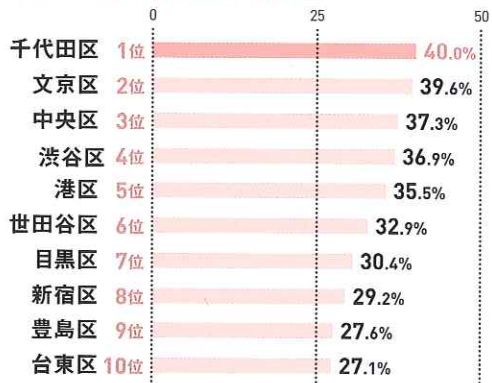
reason 16

行政サービスが充実

reason 18

進路選択の幅が広がる

国立・私立中学進学率が高い区



2012年度の都内公立小学校卒業生で国立・私立の中学校へ進学した人の割合。都の平均は17.8%

出典：東京都教育委員会「平成25年度 公立学校統計調査報告書」を基に作成

都心では教育の選択肢の幅が広く、私立、公立の中高一貫校、インターナショナルスクールなど各種学校が存在する。中学進学段階で5つの選択肢がそろい、従来の「私立中学」「国立中学」「地元の公立中学」に加え、制度改革によって「公立の中高一貫校」「地元以外の公立中学」も進路の

対象となった。近年は郊外のキャンパスを都心に移す大学の都心回帰が進み、青山学院大学では文系学部はすべて青山キャンパスに移転し、明治大学、法政大学なども都心にキャンパスを集中。近隣施設や企業と共同した実践的教育を提供できる環境が都心にはある、ということだ。